

令和3年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【1年目】

P T A名	静岡県立静岡北特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立静岡北特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	398人

1. 使用状況

寄贈物品名	ボッチャボールセット
使用学年及び人数	中学部生徒(80人)・高等部生徒(187人)
使用頻度	体育授業(単元)における使用:週4回×約3週間 その他 学級活動等における使用:月に2~3回程度
使用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・主に中学部、高等部の生徒が体育や学級活動等で使用。 ・体育授業では、障害程度が重度の生徒を中心に行った。生徒の実態に合わせルールを、「的に近づける」「輪の中に入れる」等簡易的な内容に変更して行っている。 ・中学部では、外部指導者を呼び、ボッチャ教室も行った。 ・その他は学級活動のレクリエーション等で使用している。
物品の使用による変化や効果	<ul style="list-style-type: none"> ・体育授業では、生徒が個々にできる投げ方で、的や目標物をよく見てボールを投げる姿が見られた。 ・学級のレクリエーションでは、生徒同士で投げる位置をアドバイスしたり、得点を取るために投げる強さや方向を工夫したりする姿が見られ、ゲームに勝つと友達同士で喜ぶ姿が見られた。
今後の活用の見通しや課題	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も授業や学級活動等で使う。 ・今後は中学部、高等部だけでなく小学部でも積極的に使うよう、ボッチャ競技の実践例を伝えるなどして、使用の幅を広げていきたい。
その他希望や所感など	<ul style="list-style-type: none"> ・寄贈いただきありがとうございました。ボッチャで多くの生徒がゲームを楽しんでいます。

2. 活用の様子

中学部 ボッチャ教室の様子

